

国際ロータリー第 2770 地区 第 11 グループ
川口/鳩ヶ谷武南ロータリークラブ週報



2022/3/8 11:30 集合 第 1722 回例会@川口市立安行東中学校

川口シティ鳩ヶ谷 RC
川口/鳩ヶ谷武南 RC 合同奉仕事業

会長 平井利和 / 幹事 山崎真之介
広報・クラブ会報委員長 中山 晋



会長挨拶/会長 平井利和



皆さんこんにちは。

3月8日安行東中学校にて、川口シティ鳩ヶ谷 RC との合同奉仕、ジャパンハート吉岡秀人講師による『命の授業』が開催されました。

多くの会員の参加ご協力のもと、講演会が無事行われたことにこの場を借りて感謝申し上げます。

昨年4月から始まりました今回の奉仕事業準備。中学校、ジャパンハート事務局、シティクラブ、武南クラブの調整や卓話等に奔走された、シティ会員宇田川様にも感謝したいと思います。

吉岡先生には講演に先立ちまして、RC 会員との昼食会が校内教室で行われました。

1時間という短い時間でしたが、海外医療への思い、地域医療の現状と打開策、その他会員の質問にも親切丁寧に答えて頂き貴重なお時間となりました。

講演会のお話を少ししたいと思います。

2時間に及ぶ講演会となりましたが、その中には吉岡先生が医者になるとなる決意や、海外での活動内容、今回寄付により新設されたカンボ

ジアの病院とのオンラインでの病院案内や、小児入院患者との中継等盛りだくさんであり、あっという間の2時間でありました。

そしてその中には、全ての患者さんを救えることができないわけで、心の揺れ動きや葛藤を重ねてこられたのだということが感じ取られました。

私の中では2つの事例が心に残っております。

一つ目は、顔の一部に障害を持って生まれてきた女性がいました。その女性の将来は親の農場で働き誰とも出会うことなくそのまま一生を終えていくことだったでしょう。

しかし吉岡先生の手術により障害を取り除き、女性の顔を取り戻し、その後結婚し子供も授かったと。

女性の人生の幸福と、本来生まれなかったかもしれない子供の命もを救ったという良いお話でした。

二つ目は、赤ちゃんのお話です。

小児がんで助からないことがわかっておりました。がんの影響で口の中に大きいできものができ、おっぱいも飲めず日に日に弱っていき、死を待つばかりでした。

助からないのはわかっているが、最後に赤ちゃんに沢山おっぱいを飲ませてあげたい、母親に赤ちゃんを抱きしめながらおっぱいを飲ませ

た時のぬくもりを思い出として残してあげたいと手術されたそうです。

『たとえ相手が死んでも心を救う医療を行っていききたい』と。

今回の講演が、学生の皆様の心に響く事でしょう。



プログラム



◆『命の授業』 ジャパンハート 吉岡秀人氏



川口市立安行東中学校にてジャパンハート吉岡秀人氏に『命の授業』のご講演を頂きました。



出席報告



会員数	22名
免除者数	3名
免除者欠席数	3名
メーキャップカード	0枚
本日の出席数	9名
本日の出席率	47.37%



次回の予定



- 3/16 (水) 例会@例会場&Zoom
 - 新会員イニシエーションスピーチ
 - 雑誌の時間@中山委員長
 - 3/21 (月・祝) 社会奉仕活動 (子ども食堂)
 - 3/23 (水) 休会 (定款適用・祝日週)
 - 3/30 (水) 休会 (3/21 に例会変更のため)
- ※新型コロナの状況によっては予定の変更をすることもございますがご了承ください。



今月の誕生日



3/9	平井直子令夫人
3/11	手塚彌生会員
3/14	平井利和会員
3/20	舟津富雄会員
3/24	岡田 藍令夫人
3/31	間島美代子令夫人



3月のロータリーレート



116.00 円/\$

【編集後記】

本日はジャパンハートの吉岡様に貴重なお話を頂きました。ありがとうございました。

事務局 野村

例会風景





集合写真
4 / 4